~情報モラルと知的財産~

題材名

知的財産の保護(著作権)

教科書出版社名(開隆堂)

○ 中学校(3) 年 教科等(技術·家庭 技術分野)

○ 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

(教科等でつけたい力)

・知的財産を保護する必要性を知り、知的財産を適切に利用する方法について考える力を身に付ける。

(学校図書館等の活用でつけたい力)

- ・調べ学習の資料として参考にしたもの、インターネットで参考にしたサイト名などの出典を必ず明記するなどの情報モラルを身につける。
- ・複数の資料を比較し、活用する力。

○ 学校図書館等活用のポイント

・情報モラルの資料や著作権に関しての本を集め、情報が正しいかどうか調べられるようにする。

○ 学習の展開(全2時間) (学校図書館等を活用した時間は☆印)

第1次(☆)	・著作権の保護と著作権の利用について、インターネット、書籍等を活用して調	
	べる。	
第2次	・個人情報の保護について、第1次で調べた内容を共有し、まとめる。	





☆学校図書館等活用(本時)の学習

本時のねらい

知的財産を保護する必要性を知り、知的財産を適切に利用する方法について考える。

学習展開

時間 (分)	主な学習活動	指導上の留意点
10	1.導入 ・著作権違反に関するニュースの動画を視聴する。 ・プレゼンテーションソフトにより、著作権違反に関する事例を確認する。	・著作権や著作権違反に関してイメージをもつ。
	著作権について調べよう	
20	2.学習活動① ・著作権クイズにチャレンジする。 ・文章等の引用、参考文献の記載の仕方を知る。 3.学習活動② ・インターネットを活用したレポートを作成する。 書籍や、インターネットからの文章の引用方法や、参考文献の記載の仕方などについて調べるとともに、なぜ、著作権が保護されているかについても考える。また、検索した情報が正し	・レポート用紙の配付 ・著作権について、留意点などを説明する。 ・書籍や、インターネットからしの文章の引用方法や、参 考文献の記載の仕方を知り、情報が正しいかどうかをし 複数の資料で確認する。
5	いかどうか、書籍や複数のサイトを使って確かめる。(参考文献の欄にも記入をする。) 4.まとめ	
	・今日の学習を振り返る。 ・次時の連絡。	・著作権はだれのためにある のかを押さえる。

図書館活用 ポイント